

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
生涯学習論	長島 洋	講義	2		2	1,4	3
授業概要 授業目的	「いつもで、どこでも学ぶことができ、その学びを認め合い、地域の課題解決にむけた行動につながる」生涯学習社会の実現に向けて「生涯学習論」を理解することによって、自らの人生の中で、「学び続ける」「学びを地域に還元する」ことを身につけてもらいたい。 生涯学習プログラムを企画、作成し自ら、地域の課題解決にむけた取り組みにつながる力をつけてもらいたい。						
到達目標	①自分の故郷または住んでいる場所の課題を考え、その課題を「学び」を通して解決するプログラムを作成し、地域の課題解決にむけた行動に結びつくことができる力をつける。 ②生涯学習の意義と生涯学習社会の実現に向けた力をつけ、具体的行動にうつせるようにする						
回	学習内容						
1	オリエンテーション 生涯学習とはなんだろう・・・ 「学び」をとおして生きるということ						
2	生涯学習の基礎 理念 考えかた						
3	社会教育と生涯学習 社会教育行政について						
4	まちづくりと生涯学習 まちづくりは課題解決のための営み						
5	公民館と生涯学習 公民という意味						
6	具体的 生涯学習プログラムの作成 ① モデル市町村選定 その市町村の 地勢・地域条件 住民の生活教育環境等 リサーチ						
7	生涯学習プログラム作成 ② そのモデル市町村の課題 課題解決のための学びをとおした事業						
8	生涯学習プログラム作成 ③ 事業のねらい 何をするか 主催等						
9	生涯学習プログラム作成 ④ プログラムの流れ 予算						
10	生涯学習プログラム作成 ⑤ プログラム実施の成果と課題のまとめ						
11	人権と生涯学習						
12	青少年教育と生涯学習						
13	防災と生涯学習						
14	幸福感と生涯学習の関係						
15	ボランティアと生涯学習 生涯学習論から学んだことから行動にうつせること						
予習内容 復習内容	予習 講義中でのことをふまえ、モデル市町村の概要をしらべる。 復習 毎回の課題を記入し、整理する。						
教科書	テキストは使用しません。 資料は毎回配布します。 参考文献は講義資料に記載						
成績評価	授業ごとに課題提出があります。平常点20% 課題回答80% 6回以上課題提出出席のないものは、単位の認定はしません。						
実務経験	三重県生涯学習センター 所長として、三重県民のニーズに合致した、課題解決型生涯学習プログラムを企画、実施。学生については、モデル市町村を選定し、課題解決型学習プログラムの作成、生涯学習概論、社会教育計画を指導						
その他 特記事項	学習プログラムを公民館や生涯学習センターの職員になっているように、事業を企画していきます。 また、自分の故郷を見つめなおし、その課題を解決するために 有効なプログラムをつくり、市町村に伝えていく。						